



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

（重点目標）自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和元年 11月8日（金）
第22号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

「生徒が先生」製パン・和菓子製造・クッキー製造とラッピング講座

11月1日（金）相馬農業高校において、『生徒が先生』製パン・和洋菓子製造・クッキー製造とラッピング講座が開催され、本校からは2年生4名が参加しました。食品加工棟の各実習室に分かれ、他の中学校の生徒と一緒に実習を体験し、相馬農業高校の生徒さんから丁寧に教えてもらいました。

参加した生徒の皆さんは、手ごねによるロールパン作りや饅頭づくりなど、初めて経験することに興味をもって取り組んでいました。



手ごねによるパン作り

まちづくり出前講座「副読本でわかる二宮尊徳・富田高慶の教え」

11月6日（水）の3校時に1年学習室にて、1年生を対象とした「生涯学習まちづくり出前講座」を実施しました。講師に南相馬市文化財課から森晃洋様をお迎えし、「副読本でわかる二宮尊徳・富田高慶の教え」というタイトルで、報徳仕法に関する講話をしていただきました。



報徳仕法の講話

〔生徒の感想より〕

- ・金次郎のいた時代はききんがあって、人々が飢えに苦しみ、とても辛い思いをしていたことがわかりました。
- ・飢饉が起こったとき、中村藩はすぐに対策を考えていたこと、報徳仕法を行い、ため池などがこの地域にたくさんあったことなど、貴重な話を聞くことができて良かったです。
- ・ため池は自分の家の近くにもあるので、報徳仕法とかかわっていると知って驚いた。

南相馬市では、郷土のよさを実感し、郷土を愛する気持ちをもったり、互いに思いやり、尊重し合い、まごころで接することの大切さを学んだりすることを通して、自分の生き方を考える学習〔＝至誠学(まごころ学)〕を推進しています。本校ではこれまで、郷土の歴史を調べる学習や職場体験・福祉体験学習、ロボットテストフィールドでの学習、地域企業の方を招いての説明会などを実施してきました。

これからも過去に郷土のために真摯に活動した人や、現在の南相馬のために真摯に活動している人々に触れ、その生き方のすばらしさを実感する学習を通して、自分の生き方について考えさせたいと思っています。

歯科保健指導

11月6日（水）6校時に、3年生を対象とした「歯科保健指導」が実施されました。南相馬市健康づくり課から歯科衛生士の和田様、早川様、鈴木様を講師としてお招きし、歯肉炎の予防について教えていただきました。

まず、歯肉炎について理解するために、歯肉炎の原因と成り立ちについて説明を受け、鏡で自分の歯肉の状態をチェックしました。次に、歯肉炎を予防するブラッシングの仕方について、染め出し液を使い、歯ブラシの当て方や動かし方を指導していただきました。また、デンタルフロスの使い方についても指に巻きつける方法などを教えていただきました。



歯肉炎についての説明

〔生徒の感想より〕

- ・歯肉炎は歯周病の初期症状で、放置しておくと歯が抜けてしまうので、正しい歯みがきのやり方やデンタルフロスでしっかりと対策しようと思います。
- ・歯ブラシの種類、歯磨き粉の種類、歯みがきの仕方、歯肉炎や歯周病を予防し、健康な歯を保つということを改めて学ことができました。



ブラッシングの指導

現職教育授業研究会 理科

1月6日（水）の2校時に、先生方の授業力向上を図るために「現職教育授業研究会」を実施し、1年2組の理科の授業を参観しました。

他の先生の授業を互いに参観し合う「互見授業」も行っており、他の先生の授業から学び、自分の指導を



現職教育授業研究会